

J-PARCハドロン実験施設に係る立入調査結果について

茨城県生活環境部防災・危機管理局 原子力安全対策課

J-PARCにおいては、一昨年（H25.5.23）発生したハドロン実験施設における放射性物質の漏えい事故を踏まえ、新たな安全管理体制の構築等によるソフト面の対策や、標的の気密化等によるハード面の対策を行ってきたところであるが、今年度、県は、原子力安全協定に基づき、関係市町村と立入調査を実施し、再発防止策の実施状況等について確認を行った。

また、物質・生命科学実験施設において発生した火災（H27.1.16発生）を踏まえ、J-PARC全体で水平展開した結果、及び実施要領の改訂状況等についても、改めて立入調査を実施し、確認した。

1 再発防止策に係る立入調査（1回目）

- (1) 日 時 平成26年12月1日（月）
- (2) 出席者 県及び東海村、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、那珂市、水戸市、常陸大宮市、大洗町
- (3) 調査対象 ハドロン実験施設
- (4) 結 果
 - ・標的に係る安全対策（標的容器の気密化、標的の監視強化等）の内容を確認。
 - ・ハドロン実験ホールにおける改修（排気設備、監視モニタの設置）の実施状況を確認。
 - ・作業等者の汚染検査設備の設置状況、放射線モニタ情報のユーザへの提供状況（フラッシュランプ等の設置）を確認。

2 再発防止策に係る立入調査（2回目）

- (1) 日 時 平成27年1月16日（金）
- (2) 出席者 県及び東海村、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、那珂市、水戸市、常陸大宮市、大洗町
- (3) 調査対象 ハドロン実験施設
- (4) 結 果
 - ・標的に係る安全対策（Heガス循環系の新設等）の実施状況を確認。
 - ・誤動作を起こしたEQ電源の制御電源基盤に対する再発防止策（放熱対策を施した基盤への交換）の実施状況を確認。
 - ・一次ビームライン室の気密強化（気密シートの設置、空気隔壁の二重化、ケーブル貫通口のコーキング等）の内容を確認。

3 MLF火災に係る立入調査

- (1) 日 時 平成27年2月9日（月）
- (2) 出席者 県及び東海村、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、那珂市、水戸市、常陸大宮市、大洗町、城里町
- (3) 調査対象 ハドロン実験施設を含むJ-PARC全施設
- (4) 結 果
 - ・水平展開の実施結果を確認。
 - ・発注業務における安全確認手順等を定めた要領の制定及び改訂状況等を確認。